

蒸し暑く感じる季節になり、梅雨を迎える時期です。園では室内での活動が増えますが、室内だからこそ楽しむことのできる内容を考えていきたいと思っています。また、アジサイやカタツムリなど、この季節しか出会えない題材にたくさん恵まれます。ご家庭でも、子どもたちに新しい気づきが生まれるよう、いろいろな物を見せたり、語り聞かせてあげてください。また、食中毒が流行する時期ですので、食事前の手洗いなどは欠かさないようにしましょう。

6月24日はプール開き(予定)です

子どもたちの心待ちにしていたプール開きの時期がやってきました。安全に気をつけながら、水に親しむことの楽しさを子どもたちに学んでもらいたいと考えています。

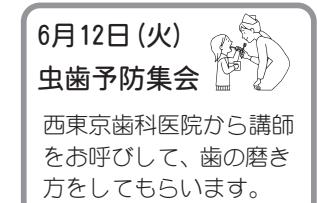
プールについてのお願い

- ・朝食は必ずとりましょう。
 - ・朝、必ず体温をはかり、健康状態をよく見てください。熱のあるときや体調の悪いときは入水できません。
 - ・雨天、気温の低い日、強風、行事のある日等はプールに入りません。
 - ・耳あかをとり、手足のつめを短く切っておきましょう。
 - ・病気にかかっている人は、早く治療をしておきましょう。とびひや水いぼ、傷口がうんでいたりする人は医師の許可がないと入水できません。特に健康面で心配なことがありましたら、事前にご相談ください。
 - ・入水後は非常に疲れますので、休養をしっかりとるなどして、体調管理に気をつけましょう。



食後には必ず歯を磨く習慣を身につけましょう。歯が数本しか生えていなくても、ガーゼでふくだけでも予防になります。

あうちの方の努力しだいで、子どもたちの歯が虫歯から守られます。年をとっても、自分の歯でごはんをおいしく食べられるように、がんばりましょう。



クラスでの「シン

くま組

かめのこ公園で、大きなすべり台を、下から勢いよく、登ってはすべるというあそびを楽しそうにくり返していました。その中で一人、下から登るのが難しく、途中までいけない子ども…そこで保育士が、「助けてあげて」と、すべり台の上にいる子どもたちに声をかけると、全員が手を伸ばして、登れない子どもを助けてあげていました。本当に、みんなとってもやさしい子ども達ですね。

ペンギン組

「はらへこあおむし」のCD絵本が大人気、あまりの集中ぶりに保育士も驚いてしまうぐらいです。なんと、最後の場面では感動して立ち上がって拍手する様子も見られるぐらいなのです!!

バスに乗りたいという話から、2人の子どもが言いあい。「〇〇がバス(に乗るの)!」、「口口がバス(に乗るの)!」そこで保育士が「先生は飛行機」と言うと、「アレ?」と言った顔で笑っていました。

らいおん組

らいおん組 公園でくま組の2人が遊具の取り合い…そこに、ライオン組のお姉さんがどうしたのかと様子を見にやってきました。2人の子どもたちから事情をしつかり聞いて、「この小さいやつも同じだよ」「何も知らないから大丈夫だよ」と話しかけていました。そうすると納得したのか、今までの言いあいが嘘のようになに、2人は何も無かったかのようにあそびだしました。さすがはらいおん組さんですね。

ぱんだ組

ぱんだ組
折り紙のペロペロキャンディー作りが大流行。折っていくうちに、家の形や宝箱のような形になっていくのが楽しいようで、「あ!おうちみたい、屋根ができた」「〇〇のおうちの屋根はきいろだ!」等、喜んで取り組んでいました。そして、ペロペロキャンディーが出来上がると、(子ども)「何の味がする?」(保育士)「う~ん、みかんかな?、ザクロかな?」(子ども)「ブッパー、メロンだ~!」など、大きわぎでした。

うさぎ組

ひよこ組



縫割り保育活動

太陽の子保育園では、幼児クラスで縦割り保育活動を取り入れています。年齢別活動・縦割り活動それぞれの良さをいかしながら、子どもの持てる可能性を子どもたち自身の力で開花していくよう援助を行っています。

[縦割り保育活動]

異年齢の子どもとともに生活することによって、年上の子どもは年下の子どもの面倒を見たり、年下の子どもが年上の子どもの真似をし、着替えや手洗いなどやってみようとしたりするなど、大人が関わる以外に子どもたち同士で育つことができます。